



iOS



Android

-----RS_Cameraのあらすじ-----

- a)FTPサーバーを設定する。
 - b)院内の無線LAN環境に、スマートフォンを接続する。
 - c)RS_Cameraをスマホでダウンロード、インストールする。
 - d)RS_Cameraで、FTPのサーバーIPを指定する。
 - e)RS_Cameraで撮影し、送信すると、gazouホルダーに
RS_Base自動読み込みファイル名で出力される。
 - f)検査名を 患者写真RS とすると、RS_Baseのリロードで、スナップ写真として読み込まれる。
 - g)往診先で、RS_Cameraで撮影し、医院に帰ってから、送信が出来る。
 - h)院内では、パスワードなどを外した、撮影専用のスマホを用意した方が使いやすい。
- 8)対応OS : Android 5 以降。 iOS 9 以降。

-----FTPサーバーを設定する-----

画像を送信したいパソコンに、FTPサーバーを設定する

http://rsbase.net/FTP_RSB/FTP.pdf

注) スマホとFTPのサーバーPCが、同一の無線LANでつながっている必要があります。

-----RS_Cameraを使用するための初期設定-----

1) 【RS_Camera】 トップ画面

右上の歯車マークで、各種設定画面へ。



1) 【RS_Camera】各種設定画面

FTP設定 をクリックして、FTPサーバーを指定する。



3) 【RS_Camera】 FTP設定画面

FTPのホストを指定し、FTPの場合は、Portは

21、FTPSの場合は、Portは990

ユーザ一名、パスワードは空欄

設定後、接続ボタンを押して、接続されるか確認



以上で、接続に成功すれば、初期設定完了

-----実際の撮影の操作方法-----

1) 【RS_Camera】 トップ画面

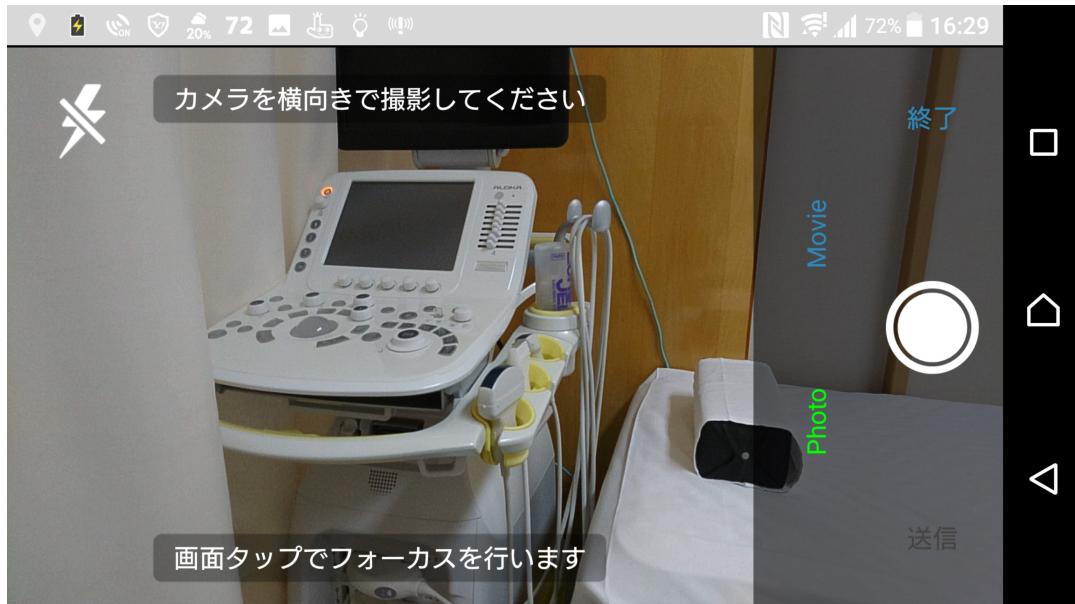
RS_Camera 初期画面：IDを入力し、検査名を指定し、カメラボタンを押す。



IDを入力しないと、RS_Baseには自動ファイリングされない通常の画像ファイルになるので、手動ファイリング用です。

2) 【RS_Camera】撮影画面

RS_Camera 初期画面：撮影ボタンを押して(複数枚可)、送信をタッチ（Android版は、フォーカスは、画面タッチになります）。フラッシュは、左上の雷アイコンで、オン、オフ。 撮影は横専用



往診先などで、撮影のみを行う場合は、RS_Cameraで撮影後、終了をタッチ。

3) RS_Cameraアルバム内の写真を送信

RS_Camera で撮影した画像を、アルバムから送信する場合は、トップ画面のアルバムをタッチすると、下記画面（アプリ撮影）になり、送信する画像を選択し、送信ボタンを押す。



4) RS_Camera以外で撮影した画像を送信する

アルバムをクリック後、アプリ未撮影をタッチすると、カメラアプリで撮影したリストが表示されますので、選択して送信します。（ファイル名は、RS_Cameraの初期画面の検査名、日付の情報が参照されます。）



5) 撮影画像の削除

RS_Cameraのアルバム、カメラロールへを選択し、通常のスマホの機能にて削除してください。

【RS_Base側の設定】

基本情報、

45(B) ファイリング時、RS_Cameraの画像横サイズ変更

の指定にて、RS_Cameraからの画像の幅を指定できます。（撮影された時の画像は、スマホの最大画像サイズになります。）

45(B) 強圧縮をする(50が最強圧縮(1/10程度)⇒画質低下)で、圧縮率を上げて、さらにファイルサイズを小さくする事ができます。

45(B) RS_Cameraの16：9の縦横比画像を4：3に両側カットする。

をYesを指定すると、ファイリング時、16：9などの横長い画像の両側をカットし、4：3サイズの画像にしてファイリングします。

【RS_Baseへのファイリング方法】

A) RS_Cameraからgazou ホルダーに送信された画像のファイリングは、RS_Baseの受付がリロードするとファイリングされます（設定による 後述）。

B) すぐにファイリングしたい場合は、RS_Bse患者画面のside_show の **自動F** をクリックすると、“IDがあるものは、そのID患者に”、“IDがないものは、現在開いている患者の画像

データとして” ファイリングされます。

RS_Camera撮影時、検査名が、“患者写真RS”の場合は、その画像はRS_Baseのスナップ写真として、その他は、RS_Baseの検査歴に画像としてファイリングされます。

【RS_Baseの受付でRS_Cameraのファイルを読み込む】

基本情報、(93) BOX受付:自動読み込みファイル読み込み の設定

- **no + 自動F** : 受付ではファイリングはせず、自動Fのリンクを機能させる（既定）
- **RS_Camera** : RS_Cameraからのファイルだけを受付にて自動ファイリング。自動F のリンクはグレイアウトさせ使えない
- **RS_Camera+ 自動F** : RS_Cameraからのファイルだけを受付にて自動ファイリング。自動F のリンクは機能させる。
- **yes** : RS_Cameraからのファイルだけでなく、一般的な自動読み込みファイルも受付のリロードにてファイリングさせる。自動F のリンクはグレイアウト
- **yes + 自動F** : RS_Cameraからのファイルだけでなく、一般的な自動読み込みファイルも受付のリロードにてファイリングさせ

る。自動Fのリンクも機能させる。

注) RS_Cameraからの患者スナップ写真に関しては、自動F をクリックするよりは患者画面をリロードした方が、数秒早いです。

私はどうするかですが、PostgreSQL 版を使用していますので、

データベースが壊れることもなかろうかと yes + 自動F を選択。

(職員が知らぬ間に、インフルエンザ判定の写真を撮っているので

自動でないと、ファイリングされないため)

尚、RS_Auto などが動作している端末では、安全のため、受付にて

自動でファイリングしない方がいいと思います。